

平成29年5月12日

農研機構シンポジウム  
「熊本地震で農地や作物に何が起こったか？」  
～熊本農業のさらなる復興に向けて～  
開催要領

企画担当責任者 岡本正弘  
(農研機構九州沖縄農業研究センター 農業技術コミュニケーター)

1. 趣旨

平成28年熊本地震は、熊本県有明海沿岸部や上益城地方、阿蘇地方を中心に農地や作物に多くの被害をもたらしました。本シンポジウムでは、地震発生を受けて、農林水産省農林水産技術会議事務局により急遽立ち上げられた緊急対応研究「被災地域の営農再開に向けた熊本地震による農地・作物生育への影響に関する調査研究」の調査結果を報告するとともに、今後の熊本農業の創造的復興に向けて技術開発の方向と想定される対策を提示します。

2. 主催 農研機構

共催：(調整中)

後援：(調整中)

3. 開催日時：平成29年6月20日(火) 13:00～17:00

4. 開催場所：菊南温泉 ユウベルホテル  
(〒861-5517 熊本市北区鶴羽田3-10-1)

5. 内容

受付 12:15～13:00

開会挨拶 13:00～13:15

農研機構

熊本県

農林水産技術会議事務局

熊本農業への被害の概要 13:20～13:30

熊本県農林水産部 徳永浩美

調査研究の概要 13:30～13:35

農研機構九州沖縄農業研究センター 岡本正弘

熊本地震の影響

1) 熊本地震が農地の地表および地下構造に及ぼした影響 13:40～14:05

農研機構農業環境変動研究センター 石塚直樹

農研機構農村工学研究部門 井上敬資

2) 熊本地震が農地の土壌・地下水に及ぼした影響 14:05～14:25  
農研機構九州沖縄農業研究センター 古賀伸久

3) 被災地における水稻の生育への影響 14:25～14:45  
農研機構九州沖縄農業研究センター 脇山恭行  
農研機構農業環境変動研究センター 丸山篤志

休憩 14:45～15:00

4) 水稻の代替作物として作付けされた大豆・飼料作物への影響 15:00～15:30  
農研機構九州沖縄農業研究センター 増田欣也  
農研機構九州沖縄農業研究センター 加藤直樹

5) 被災地における果樹・野菜の生育への影響 15:30～15:55  
熊本県農業研究センター農産園芸研究所 相山幹司  
熊本県農業研究センター果樹研究所 北園邦弥

総合討議 (熊本農業のさらなる復興に向けて) 16:00～16:50  
進行：農研機構九州沖縄農業研究センター

閉会挨拶 16:55～17:00  
農研機構九州沖縄農業研究センター

## 6. 参集範囲

熊本地震による被災農地の復興関係者 (生産者、普及指導担当者、県庁・市町村役場関係者、JA関係者等)、熊本県関係者、農研機構関係者

## 7. 参加費

無料

## 8. 定員

120名 (本シンポジウムはクールビズで実施します。ご協力をお願いします。)

## 9. 出席申し込み

当日参加も受け付けますが、準備の都合上、できるだけ「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局にFaxもしくはE-mailでお申し込みください。

(申込締切:6月14日(水曜日))

## 10. 問い合わせ先 (事務局)

九州沖縄農業研究センター 〒861-1192 熊本県合志市須屋 2421

TEL: 096-242-7515、FAX: 096-242-7769、E-mail: sympo@ml.affrc.go.jp